

ひとりにしない子育て・介護

篠原ゆかの決意

地域の人が緩やかにつながり支えあう、やさしい温かいまち昭島をつくりまします。



子ども・若者が希望をもって輝くまちに

- 若者相談窓口設置で伴走型支援、居場所づくり、創業支援をすすめる
- 若者議会でまちづくりの活性化、政治参加を促す
- 不登校・ひきこもり(8050問題)の実態調査と一人ひとりにあった支援をすすめる

高齢になっても障害があっても 住み慣れた地域で自分らしく暮らせるまち

- 子育て・介護支援の拠点として空き家の活用をすすめる
- 生活全般を含めた「暮らしの保健室」のような相談支援の場所を増やす

水循環保全条例で昭島の地下水を飲み続ける

- 水道事業の民営化反対

誰もが自分らしく働き、地域の経済を元気にする

- 市民団体・NPOも参画可能な提案型公共事業のしくみをつくる
- NPOや社会的事業、コミュニティビジネスを支援し、地域に仕事をつくる
- 同一価値労働同一賃金の原則で働く人を守る労働環境を昭島から

ごみの減量・リユースを促進する

- 脱プラスチックでマイクロプラスチックの海洋汚染をストップさせる

たらい回しをしない市役所窓口の実現

大事なことは市民が決める



<http://shinohara.seikatsusha.me>



応援します！
篠原ゆかさんに
あなたの一票を！

三浦まり



上智大学教授

生活者ネットワークは長年にわたって地域に根ざした市民参加を実践してきました。私たちの社会の多様な声を議会に届けるには、地域に基盤のある信頼のおける人を送り出すことが必要です。昭島市がすべての人の人権を尊重し、一人ひとりに寄り添うようになるために、篠原ゆかさんを応援します

盛田実紀
斎藤規久子
中川李枝子
福嶋浩彦
天笠啓祐

株式会社自由時間代表取締役
NPO エコメッセ水・緑・木地
昭島店マネージャー
児童文学作家
元我孫子市長
ジャーナリスト

山田 真
加藤健一
井筒和幸
おおたけ貴恵

八王子中央診療所 小児科医
俳優
映画監督
昭島市議会議員

昭島・生活者ネットワーク しのはら

篠原ゆか

●篠原ゆか プロフィール

■1982年東京都東久留米市生まれ ■1985年3歳の時に昭島市民となる。つつじヶ丘北小学校、瑞雲中学校卒業 ■2006年跡見学園女子大学美学美術史学科卒業 ■小学校6年生から南青山少女歌劇団へ所属し、大学卒業後も舞台上に立ちながら、派遣社員として働く ■2011年昭島市議会議員初当選。厚生委員会、基地対策特別委員会副委員長、建設環境委員会、交通機関改善対策特別委員会副委員長 ■2015年昭島市議会議員2期目当選。建設環境委員会 ■2015～17年交通機関改善対策委員会委員長 ●家族：母との二人暮らし ●趣味：音楽鑑賞 和太鼓 アロマテラピー ●つつじヶ丘在住

生活者ネットワーク3つのルール

- 1 議員は交代制 (最長3期)
- 2 議員報酬は市民の政治活動資金に
- 3 選挙はカンパとボランティアで